

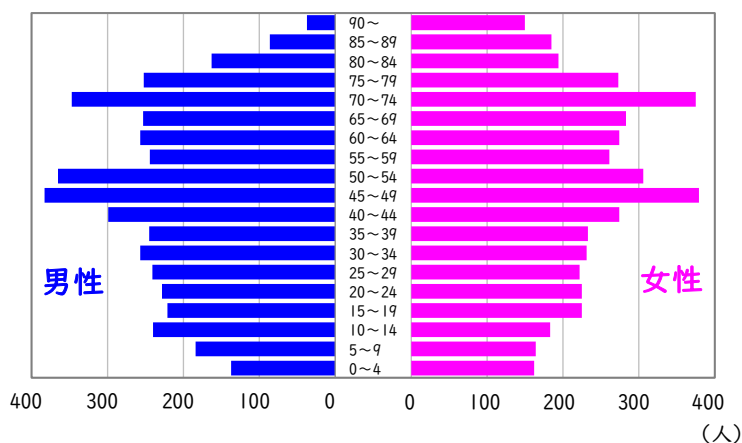
新道区



人口	9,038人
うち外国人	78人
世帯数	3,959世帯
高齢化率	28.7%

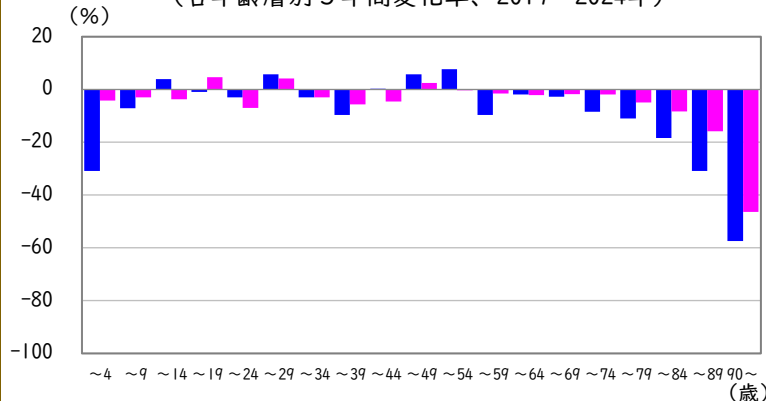
※2024年4月末時点の
住民基本台帳人口

男女年齢別人口



コーホート変化率

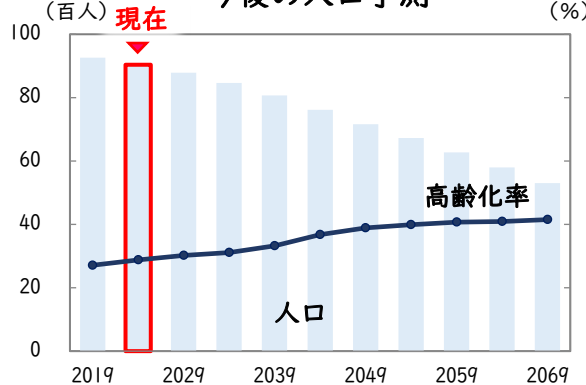
(各年齢層別5年間変化率、2019～2024年)



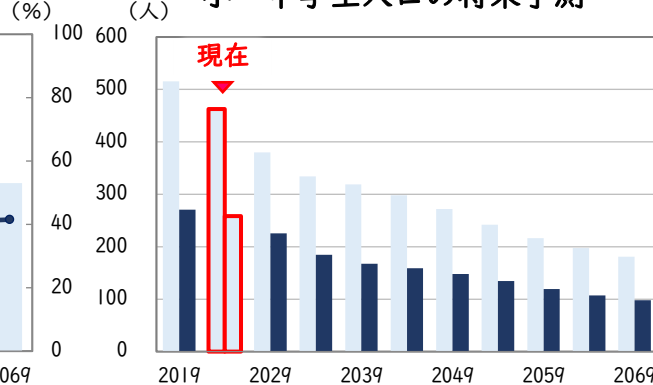
シナリオ①：現行推移

このままのペースで増減が続いたらどうなるか。

今後の人口予測



小・中学生人口の将来予測

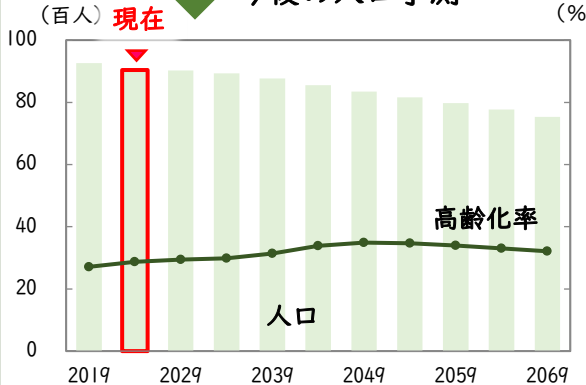


シナリオ②：組み合わせ最適モデル

定住促進に取り組み、毎年、以下の目標が達成できたらどうなるか。



今後の人口予測



小・中学生人口の将来予測

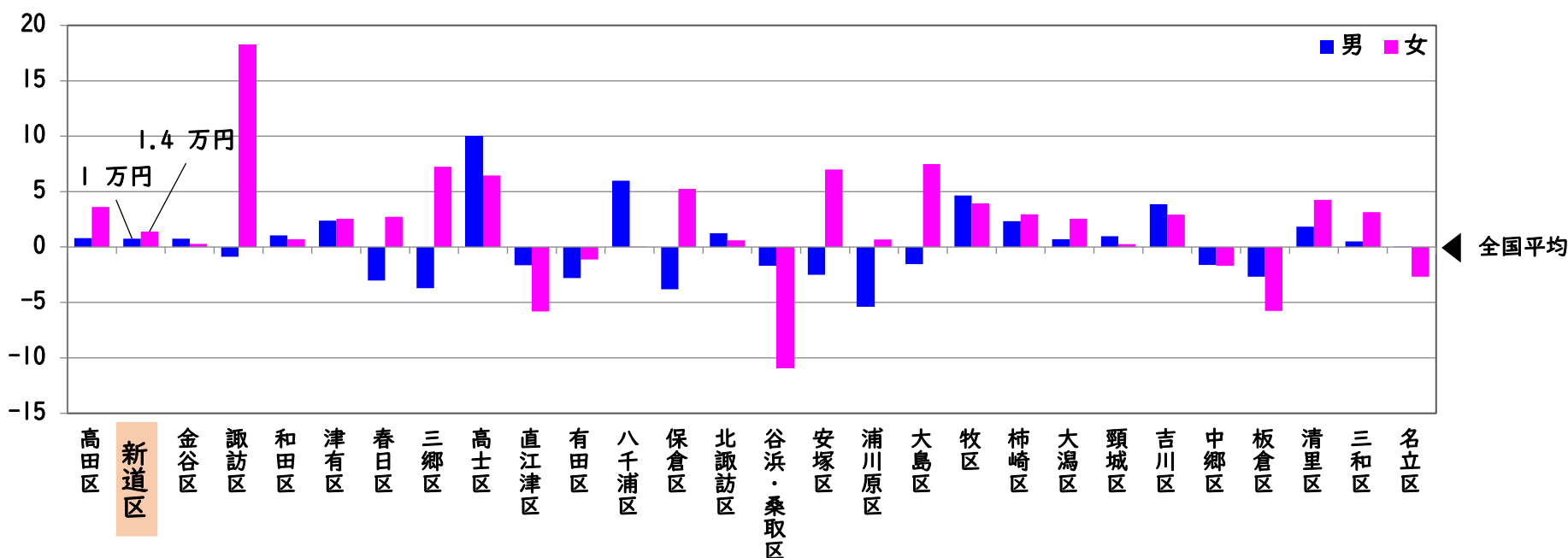


介護分析：各地域自治区と全国の平均的介護費用の比較（28区別）

被保険者1人当たりの年間の介護費用を地区ごとに全国の平均的介護費用と比較してみます。

※地域での暮らしが高齢者の健康度に及ぼす影響を調べるため、特別養護老人ホームに入所している人は前住所地で分析を行っています。

(万円/年)



男性：新道区は全国平均より **高額**（介護費用が多い）

女性：新道区は全国平均より **高額**（介護費用が多い）

介護分析：新道区の「お達者度」（介護認定の状況）

新道区の65歳以上の介護認定の状況

小 介護サービス必要量の度合い 大

認定者以外

要支援1・2

要介護1・2

要介護3～5



約82%

約4%

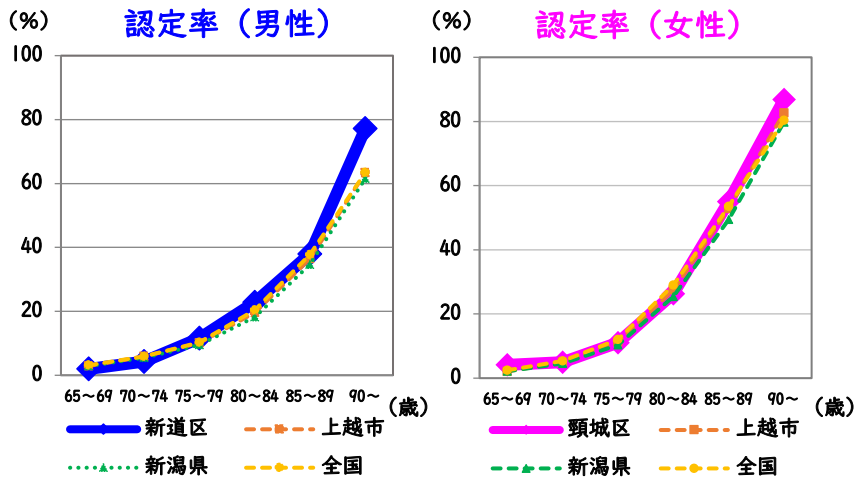
約7%

約7%

新道区の高齢者のうちの約18%が介護認定を受けています。

概要

(1) 年齢階層別の介護認定率



新道区は、全国平均と比較してどんな地域？

- 認定率 男性 **やや低め**（60代～70代前半）
女性 **やや低め**（60代～70代後半）

全国平均と比較して、男女ともに介護や支援を必要とする方が少ない地域

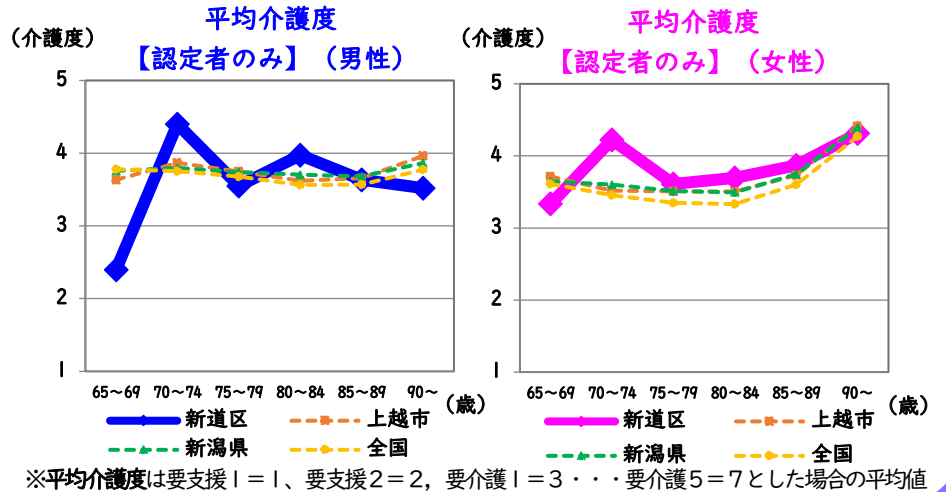
- 認定者の平均介護度 男性 **やや低め**（特に70代後半）
女性 **やや高め**（特に70代前半）

全国平均と比較して、男性は介護認定を受けてもその度合いがやや低く、女性は手厚い介護を必要とする方がやや多い地域

（「低め」は「一人当たりの介護度が小さい」、「高め」は「一人当たりの介護度が大きい」という見方もできる）

結論

(2) 年齢階層別の平均介護度



地元関係図（新道区で活動する組織の一覧）

新道区

子育て・教育

より広域を活動範囲とする団体
市全体や市外

城東中学校 PTA

城東地域青少年育成会議

県立看護大

福祉

県立中央病院

厚生連 上越総合病院

市社会福祉協議会

高田の郷地域包括支援センター

第6地区民生委員・児童委員協議会

コミュニティ・その他

市町内会長連絡協議会

市老連連絡協議会

中部まちづくりセンター

農林（漁）

JAえちご上越
上越営農センター

JAえちご上越女性部

猟友会（上越支部）

商工・観光

上越商工会議所

上越青年会議所

エスピー食品

あるるんの杜
イオンほか

オラレ上越

防災・交通

市消防団

市防災士会

市防犯協会

市交通安全協会

上越警察署 上越消防署

新道区地域協議会（事務局・中部まちづくりセンター）

稲田小学校 PTA

富岡小学校 PTA

保育園
認定こども園（4）
保護者会

小学校運営協議会

富岡児童館

少年野球場

新道地区多目的
研修センター
（新道地区公民館）

地域の中心となる
コミュニティ（地域自治区）

地域福祉
新道みつわ会

新道地区
食生活改善推進委員会

新道地区
運動普及推進委員会

中部がーとボールハウス

新道地区町内会長協議会
（北部、中部、南部）

新道地区活性化委員会

新道地区老人クラブ協議会

新道地区婦人会

JAえちご上越
富岡出張所

農業研修センター芙蓉荘

稲田商店街

第四北越銀行稲田支店
上越信用金庫稲田支店

郵便局（3）

稲田祇園祭実行委員会

市防災士会新道支部

交通安全協会新道支部

防犯組合
（稲田小区、富岡小区）

市消防団新道分団

富岡パーク&パスライド

地域の中心となるコミュニティ
（昭和の合併前の村、小学校区など）

稲田むすぶプロジェクト

公民館利用団体

町内会（22）

こども会

老人クラブ

青年会

お諏訪さんの大ケヤキ保存会

活動組織（1）
（多面的交付金）

農家組合

自主防災組織

より小さなコミュニティと
同等の範囲を活動範囲とする団体